資料４

評価結果の概要

１．全体

	施策の柱の数	市の取組み	市民アンケート結果
生活実感指標・客観指標を用いているもの	12	順調であった：２ 概ね順調であった：2 必ずしも順調でなかった：10 順調でなかった：５	評価が得られた：5 ある程度の評価が得られた：2 評価が得られなかった：3 評価が分かれた：2
客観指標のみを用いているもの	7		――――――

２．評価結果一覧（施策の柱別）

施策の柱	評価結果			
	客観指標達成状況	生活実感指標 行動指標 （市民アンケート結果）	評価のまとめ	市民の実感に影響を与えた主な理由 ⊕:肯定回答の理由,⊖:否定回答の理由 （客観指標のみの場合、未達成指標を記載）
１－１ 豊かな自然を守り、はぐくむ	４／５	**《水辺の魅力》** 肯定40.2％ 否定52.2％	**【市の取組み】** 一部で目標に至らなかったものの、概ね順調であった。 **【市民アンケート】** 市民の過半数が否定的に評価していることから、評価が得られなかった。肯定的評価も約４割に達した。	**【海や海辺】** ⊕景観 ⊕水遊びや海水浴、散策 ⊕稲毛海浜公園プール **【川や川辺】** ⊖水がきれい ⊖散策できる川辺
１－２ 緑と花のあふれる都市空間を創る	５／７	**《緑の豊かさ》** 肯定75.3％ 否定22.8％	**【市の取組み】** 全体として進捗が見られたものの、必ずしも順調でなかった。 **【市民アンケート】** 市民の約四分の三が肯定的に評価していることから、評価が得られた。	**【公園の緑】** ⊕身近な公園の緑 **【まちなかの緑】** ⊕道路沿いの街路樹 ⊖住宅地の身近な森林 ⊖屋上、壁面が緑化された建物
１－３ 環境に配慮した低炭素・循環型社会を創る	５／9	――――	**【市の取組み】** 全体として進捗が見られたものの、必ずしも順調でなかった。	**【未達成指標】** ・再生可能エネルギー等の導入量 ・ごみの再生利用率 ・水質の環境目標値達成項目の割合 （平成23年度達成31項目） ・水質の環境目標値達成項目の割合 （平成23年度未達成５項目）

施策の柱	評価結果			
	客観指標 達成状況	生活実感指標 行動指標 （市民アンケート結果）	評価のまとめ	市民の実感に影響を与えた主な理由 ⊕:肯定回答の理由,⊖:否定回答の理由 （客観指標のみの場合、未達成指標を記載）
２－１ 健康で活力に満ちた社会を創る	3／8	ーーーー	**【市の取組み】** 一部で進捗が見られたものの、順調でなかった。	**【未達成指標】** ・特定検診検査実施率 ・食生活改善推進員数 ・両市立病院の新規入院患者数 ・夜急診における軽度の患者割合 ・食中毒発生件数
２－２ こどもを産み、育てやすい環境を創る	2／8	**《出産・育児環境》** （当事者※） 肯定55.0％ 否定38.2％ ※乳幼児、小学生と同居している方	**【市の取組み】** 一部で進捗が見られたものの、順調でなかった。 **【市民アンケート】** 当事者の過半数が肯定的に評価していることから、評価が得られた。	**【子供を預ける場や制度】** ⊕保育所、保育園、認定こども園、幼稚園の充実 ⊖一時預かり ⊖子どもルーム **【子供の遊び場】** ⊕身近な公園 **【子育てに対する理解】** ⊖男性の積極的な育児への関わり ⊖公共の場における周囲の助け
２－３ ともに支えあう地域福祉社会を創る	2／4	ーーーー	**【市の取組み】** 全体として進捗が見られたものの、必ずしも順調でなかった。	**【未達成指標】** ・地域支え合い方訪問支援、通所支援事業登録団体数 ・生活自立・仕事相談ｾﾝﾀｰ相談数

施策の柱	評価結果			
	客観指標 達成状況	生活実感指標 行動指標 （市民アンケート結果）	評価のまとめ	市民の実感に影響を与えた主な理由 ⊕:肯定回答の理由,⊖:否定回答の理由 （客観指標のみの場合、未達成指標を記載）
２－４ 高齢者が心豊かに暮らせる長寿社会を創る	3／6	**《高齢者の暮らし》** （当事者※） 肯定55.4％ 否定33.6％ ※要介護者自身または同居している方	**【市の取組み】** 全体として進捗が見られたものの、必ずしも順調でなかった。 **【市民アンケート】** 当事者の過半数が肯定的に評価していることから、評価が得られた。	**【介護サービス】** ⊕通所サービス ⊕市の相談体制 **【医療】** ⊕身近な病院・診療所 ⊖往診してくれる病院・診療所 **【地域の助けや関わり】** ⊖近所で助け合う体制 **【学習・仕事・ボランティア】** ⊖仕事・活動の情報
２－５ 障害のある人が自立して暮らせる共生社会を創る	6／6	**《障害者の暮らし》** （当事者※） 肯定35.8％ 否定44.3％ ※障害者自身または同居している方	**【市の取組み】** 市の取組みは順調だった。 **【市民アンケート】** 当事者の４割強が否定的に評価していることから、評価が得られなかった。 肯定的評価も３割強に達した。	**【障害福祉サービス】** ⊕通所サービス **【バリアフリー】** ⊖歩道などの歩く場所 ⊖公共交通機関 **【働きやすさ】** ⊖職業の選択肢 **【周囲の理解・配慮】** ⊖その他の外出先で困ったときの助け

施策の柱	評価結果			
	客観指標 達成状況	生活実感指標 行動指標 （市民アンケート結果）	評価のまとめ	市民の実感に影響を与えた主な理由 ⊕:肯定回答の理由,⊖:否定回答の理由 （客観指標のみの場合、未達成指標を記載）
3－1 未来を担う人材を育成する	7／10	**《小中学校の教育》** （当事者※） 肯定50.8％ 否定42.5％ ※小中学生と同居している方	**【市の取組み】** 全体として進捗が見られたものの、必ずしも順調でなかった。 **【市民アンケート】** 当事者の過半数が肯定的に評価していることから、評価が得られた。否定的評価も４割強に達した。	**【学力の向上】** ⊕基礎学力 ⊖考える力や表現力 **【豊かな人間性の育成】** ⊖キャリア教育 **【体力の向上・健康の増進】** ⊕学校給食・食育 **【学習・生活環境】** ⊖学習備品や設備 **【子供一人ひとりの状況に応じたきめ細かい支援】** ⊖いじめや不登校への対策・対応 ⊖相談体制が充実
3－2 生涯を通じた学びとスポーツ活動を支える	4／7	**《市民が学ぶ環境》** 肯定37.0％ 否定28.6％ **《スポーツを楽しめる機会》** 肯定48.7％ 否定25.4％	**【市の取組み】** 全体として進捗が見られたものの、必ずしも順調でなかった。 **【市民アンケート】** 市民が学べる環境については市民の４割弱、スポーツを楽しめる機会については市民の半数弱が肯定的に評価していることから、ある程度の評価が得られた。 市民が学べる環境については、否定的評価が３割弱に達した。	**《市民が学ぶ環境》** **【学びたい講座やイベントの機会】** ⊖趣味に関するもの ⊖仕事や資格取得に役立つもの **【学ぶための施設】** ⊕市立図書館 ⊖公民館 **《スポーツを楽しめる機会》** **【スポーツができる施設】** ⊕野球場、テニスコート ⊖体育館、プール **【スポーツ観戦・体験の機会】** ⊕地元スポーツチームの試合を観戦できる機会 ⊖スポーツイベント

施策の柱	評価結果			
	客観指標 達成状況	生活実感指標 行動指標 （市民アンケート結果）	評価のまとめ	市民の実感に影響を与えた主な理由 ⊕:肯定回答の理由,⊖:否定回答の理由 （客観指標のみの場合、未達成指標を記載）
3－3 文化を守り、はぐくむ	1／4	**《文化・芸術活動に親しめる環境》** 肯定41.3% 否定26.6%	**【市の取組み】** 一部で進捗が見られたものの、順調ではなかった。 **【市民アンケート】** 市民の４割が肯定的に評価していることから、ある程度の評価が得られた。	**【好きな分野を鑑賞できる機会】** ⊕美術鑑賞の機会 ⊕市立美術館の鑑賞・活動環境 ⊖音楽鑑賞の機会 ⊖舞台鑑賞の機会 **【好きな分野の活動ができる機会】** ⊖舞台に関する活動の機会
3－4 多彩な交流・連携により新たな価値を創る	2／3	ーーーー	**【市の取組み】** 全体として進捗が見られたものの、必ずしも順調でなかった。	**【未達成指標】** ・千葉市国際交流プラザの利用者数

施策の柱	評価結果			
	客観指標 達成状況	生活実感指標 行動指標 （市民アンケート結果）	評価のまとめ	市民の実感に影響を与えた主な理由 ⊕:肯定回答の理由,⊖:否定回答の理由 （客観指標のみの場合、未達成指標を記載）
3－5 市民の力をまちづくりの力へ	2／6	**《男女共同参画》** 肯定18.6% 否定34.0% **《地域や社会に役立つ活動》** 関心の有無 有49.0% 無33.0% 参加の有無 参加29.6% 不参加66.1%	**【市の取組み】** 各分野とも、一部で進捗が見られたものの、順調ではなかった。 **【市民アンケート】** 男女共同参画の根付きについて、市民の約三分の一が否定的に評価していることから、評価が得られなかった。 地域や社会に役立つ活動について、市民の５割弱が関心があるものの、参加した人は３割弱に留まっており、市民の興味・関心が活動に結びついていない。	**《男女共同参画》** **【地域や職場】** ⊕地域の役員（町内会自治会など）へ就任するにあたっての男女差 ⊖女性が結婚や育児をしながら仕事を続けられる環境 ⊖女性が結婚や育児で退職しても再就職できる環境 **【ワークライフバランスの推進】** ⊖男性が育児休業を取得できる ⊖男女で家事・育児・介護の分担ができている **《地域や社会に役立つ活動》** **【参加した割合が高い活動】** ・環境美化、保全 ・小中学校の支援 ・防災活動 **【参加しなかった主な理由】** ・きっかけがない（45.9%） ・時間がない（43.2%） ・どのように参加したらよいかわからない（34.8%）

施策の柱	評価結果			
	客観指標 達成状況	生活実感指標 行動指標 （市民アンケート結果）	評価のまとめ	市民の実感に影響を与えた主な理由 ⊕:肯定回答の理由,⊖:否定回答の理由 （客観指標のみの場合、未達成指標を記載）
4－1 市民の安全・安心を守る	7／13	ーーーー	**【市の取組み】** 一部で進捗が見られたものの、順調ではなかった。	**【未達成指標】** ・自主防災組織結成率 ・避難所運営委員会設置率 ・心肺機能停止傷病者の救命率 ・交通事故死傷者数 ・自転車による交通事故死傷者数 ・ちばし消費者応援団会員数
4－2 快適な暮らしの基盤をつくる	4／6	ーーーー	**【市の取組み】** 全体として進捗が見られたものの、必ずしも順調でなかった。	**【未達成指標】** ・良好な景観形成の推進を図る地区数 ・耐震性のある住宅の割合

施策の柱	評価結果			
	客観指標 達成状況	生活実感指標 行動指標 （市民アンケート結果）	評価のまとめ	市民の実感に影響を与えた主な理由 ⊕:肯定回答の理由,⊖:否定回答の理由 （客観指標のみの場合、未達成指標を記載）
4－3 ひと・モノ・情報がつながる基盤をつくる	7／7	**《公共交通の便利さ》** 肯定53.1％ 否定41.8％ **《道路の移動しやすさ》** 肯定33.9％ 否定59.6％	**【市の取組み】** 市の取組みは順調だった。 **【市民アンケート】** 公共交通の便利さについて、市民の過半数が肯定的に評価している一方、道路の移動しやすさについて、市民の６割弱が否定的に評価しており、評価が分かれた。	**《公共交通の便利さ》** **【JR】** ⊕運行本数 ⊕自宅と駅までの距離 **【バス】** ⊕自宅とバス停までの距離 ⊖運行本数 ⊖運行情報や利用方法に関する情報 **《道路の移動しやすさ》** **【歩行環境】** ⊖歩道の広さ、段差が少ない ⊖自転車が交通ルールを守っている ※歩行環境、自動車・自転車の走行環境すべてにおいて否定 **【自動車の走行環境】** ⊕道路の維持管理 ⊖道幅が広い、渋滞が少ない **【自転車の走行環境】** ⊖自転車レーンなどの走行空間がある

施策の柱	評価結果			
	客観指標 達成状況	生活実感指標 行動指標 （市民アンケート結果）	評価のまとめ	市民の実感に影響を与えた主な理由 ⊕:肯定回答の理由,⊖:否定回答の理由 （客観指標のみの場合、未達成指標を記載）
5－1 都市の魅力を高める	3／5	**《魅力的なまちがある》** 肯定56.1% 否定32.3%	**【市の取組み】** 全体として進捗が見られたものの、必ずしも順調でなかった。 **【市民アンケート】** 過半数が肯定的に評価していることから、評価が得られた。	**【千葉駅周辺エリア】** ⊕交通の便 ⊖スポーツ施設 **【海浜幕張周辺エリア】** ⊕ショッピング ⊖交通の便 **【蘇我駅周辺エリア】** ⊖ショッピング ⊖魅力的な飲食店 **【その他】** ⊖魅力的な歴史、文化財施設 ⊖魅力的な文化、芸術施設
5－2 地域経済を活性化する	7／9	ーーーー	**【市の取組み】** 全体として進捗が見られたものの、必ずしも順調でなかった。	**【未達成指標】** ・市内民営事業所数 ・スタートアップ支援受給後の創業者数
5－3 都市農林業を振興する	7／8	**《農業・農村に親しめる環境》** 肯定43.2% 否定43.0%	**【市の取組み】** 一部で目標に至らなかったものの、概ね順調であった。 **【市民アンケート】** 市民アンケートでは4割強が肯定的に評価したものの、否定的回答割合もほぼ同じ割合であり、評価が分かれた。	**【市内農産物を購入・飲食する機会】** ⊕農産物直売所 ⊕近所のスーパー、八百屋等における市内農産物の充実 **【遊べる・体験できる場】** ⊕⊖ともに少ない いずみグリーンビレッジ（富田さとにわ耕園、下田農業ふれあい館、中田やつ耕園）